

先進的小中一貫教育

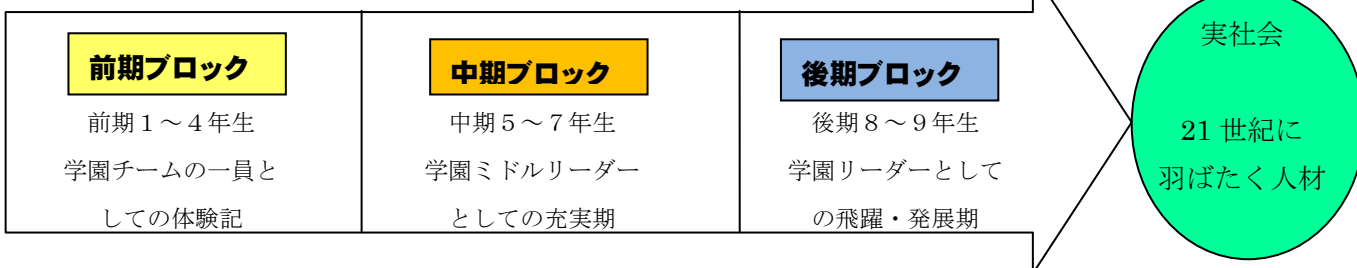
春日学園はつくば市初の施設一体型小中一貫校として特色ある教育活動を展開しています。

春日学園の小中一貫教育の特色

- A 発達に合わせた新たな区切り(4・3・2)の導入
- B 兼務発令を生かした多様な教科担任制・T.T.授業
- C 9年間の学びの連続性を図るカリキュラムの構築
- D 異学年合同活動による豊かな心の育成
- E 大学、研究機関との連携による感動ある学習の実践

A 発達に合わせた新たな区切り(4・3・2)の導入

9年間を前期・中期・後期ブロックに分け、それぞれの発達段階に応じた指導をしています。



1～4年生による運動会



7年生がリーダーとなる中期ブロック集会



後期ブロック生と前期ブロック生の交流授業

B 兼務発令を生かした多様な教科担任制・T.T.授業

春日学園では5年生から教科担任制を導入しています。また、小・中どちらの在籍かに関わらず、専門性を生かした授業を行うことが可能になっています。



5年生からの教科担任制



中学校在籍教員による授業



小・中学校在籍教員によるT.T.授業

C 9年間の学びの連続性を図るカリキュラムの構築

9年間の連続した学びとして、教育課程特例による「つくばスタイル科」・論理的に考える力を育成する「考える時間」を特設しています。



つくばスタイル科



考える時間

D 異学年合同活動による豊かな心の育成

施設一体型の特色を生かして、異学年交流による豊かな心の育成を行っています。



たてわり清掃



5～9年生による委員会活動



小・中交流授業

E 大学、研究機関との連携による感動ある学習の実践

つくばという土地を生かして、大学や研究機関と連携した授業を行っています。



理科の出前授業



大学生による学習チューター



研究機関と連携した授業